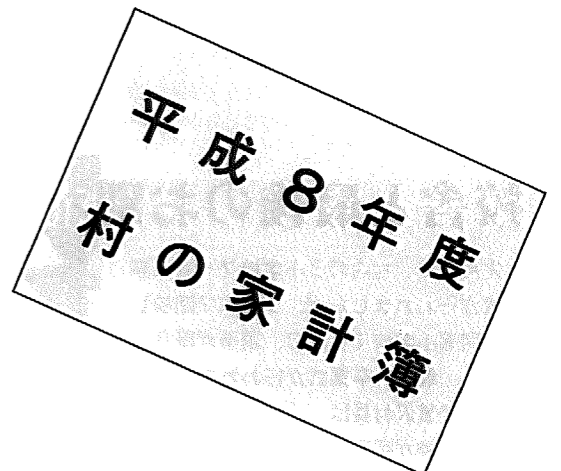
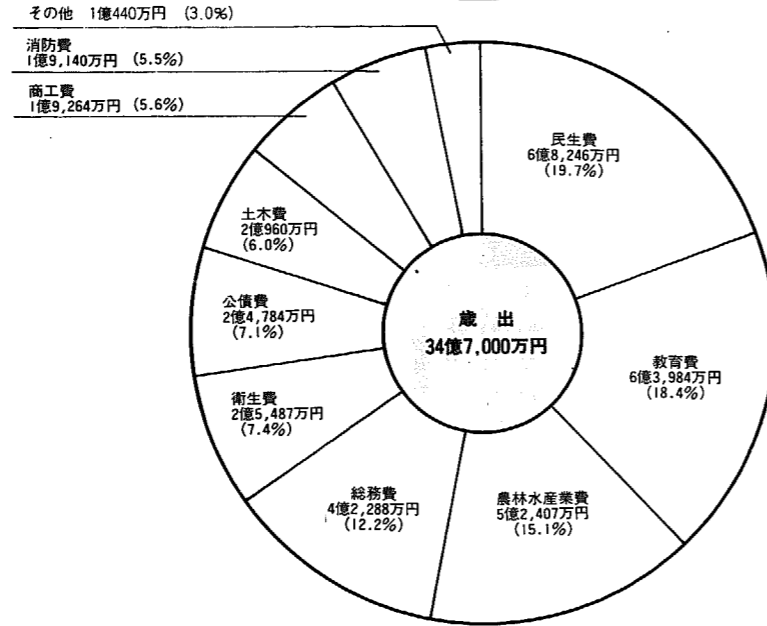
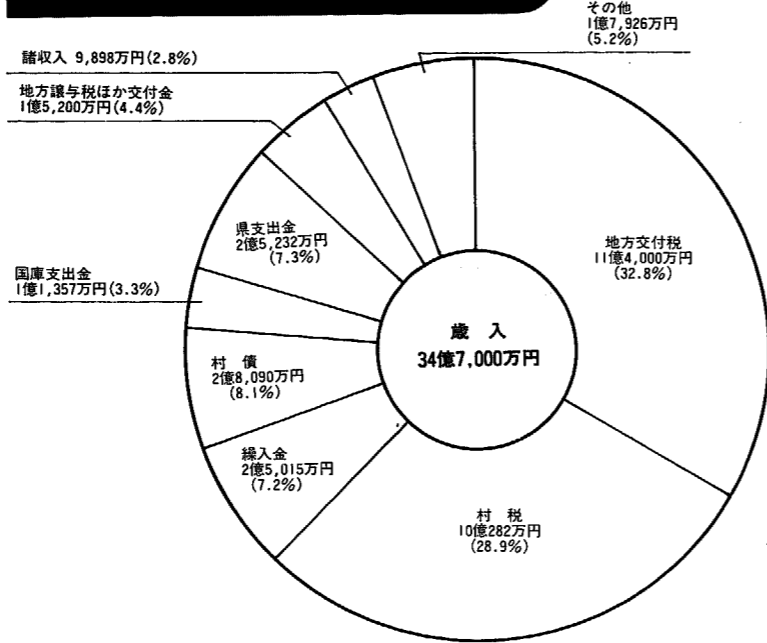


村民1人当たり 342,919円 (3月1日現在 人口10,119人)	
公債費 24,493円	民生費 67,443円
土木費 20,714円	教育費 63,232円
商工費 19,037円	農林水産業費 51,791円
消防費 18,915円	総務費 41,791円
その他 10,316円	衛生費 25,187円

平成8年度一般会計予算の内訳



ことしの村づくりに使う予算——平成8年度一般会計予算が、3月11日から開催された村議会「第1回定例会」で承認されました。この一般会計予算とは、村民の皆さんからいただいた村税や国・県からの補助金などを、村がどのように使うかを決めたもので、ことしの村づくりの基本となるものです。

平成8年度の子算総額は34億7,000万円で、前年度(35億2,000万円)と比較すると5,000万円の減となりますが、これは「デイサービスセンター」などの工事終了によるものです。

今年度の予算編成にあたっては、引き続き財政の簡素合理化に努めながら、限られた財源の重点的・効率的な配分に徹し、村民サービス向上と村勢の発展に努めます。村民の皆さんには、予算内容といってもピンとこない数字ばかりでしょうが、皆さんからいただいた税金などがどんどころに役立てられているのか、ぜひご覧ください。

平成8年度の 村づくりに使うお金 34億7,000万円

い時代に即応した明るく豊かな村づくりを指針とし、村政を担当してから三期目を迎えました。この間、活力ある農林水産・観光商工の進展、高齢化社会に対応した社会福祉の展開、教育施設・生涯学習の充実と、夢とやすらぎの活力ある村づくり事業を推進し、予定どおりの成果を得ましたことは誠に同慶にたえないところであります。これも議会はじめ関係各位の深いご理解とご協力の賜と、先ずもって衷心より感謝申し上げます。又、かねてからの懸案でありました間瀬小学校の統合が、議会並びに地域住民の皆様のご理解を得て、実現の運びとなりましたことは感極まりないものがございます。百二十二年の歴史を誇る間瀬小学校が閉校の運びとなるわけでございますので、後顧の憂いのないよう充分配慮してまいりたいと存じます。

さて、平成8年度の政府予算は、人口の高齢化や国際社会におけるわが国の責任の増大など今後の社会情勢の変化に政府が弾力的に対応していくため、引き続き健全な財政運営を確保しつつ、公債残高が累増しないような財政体質を作り上げていくことが基本的な課題であるという考えの下に、従来にもまして徹底した歳出の洗いなおしに取り組み一方、限られた財源の中で資金の重点的・効率的な

本日ここに平成八年岩室村議会第一回定例会を招集し、平成八年度予算並びに諸案件を御審議願うにあたり、施政方針の概要を申し上げ、村議会をはじめ村民各位の御理解と御協賛を賜りたいと存じます。

私は、「責任と信頼のある村政」を標榜し、総意と参加による新し



施政方針の概要

平成八年三月十一日に開会された村議会第一回定例会において、驚沢村長が述べた平成八年度施政方針の一部を抜粋したものです。